

2021 年 8 月 2 日

一般財団法人 全日本ろうあ連盟

理事長 石野 富志三郎様

日頃より NHK へご支援をいただきありがとうございます。

7 月 29 日付でいただきました再要望書につきまして、回答させていただきます。

1. NHK では公共メディアとして公共の福祉と文化の向上に寄与すべく様々な取り組みを行っております。一連のオリンピック・パラリンピックの放送については、字幕放送で聴覚に障害がある方に内容が伝わるよう努めていますが、今回、開会式中継放送を受けて、御連盟をはじめ視聴者の方々から手話をつけて放送してほしいというご要望をいただきました。NHK ではオリンピックの閉会式については E テレで全編に手話をつける形で放送できるよう、準備を進めています。また、パラリンピックの開閉会式についても、全編に手話をつけるよう検討しています。
今回のオリンピック・パラリンピックは、自国開催で「多様性と調和」を掲げていて、NHK としても放送・サービスを通じてその一助になりたいと考えております。
2. 東京オリンピックの閉会式・パラリンピックの開閉会式については、前述しました通り、NHK では全編に手話をつける形の放送の検討を進めております。東京オリンピックの開会式につきましては、8 月 6 日の午前 0 時から E テレの 1 時間のダイジェスト番組で手話をつけて放送させていただく予定です。
今後のオリンピックなどについてのご要望につきましては、今回の取り組みをふまえ、総合的に判断させていただきたいと考えています。
3. 御連盟との意見交換につきましては、ご要望を直接お伺いできる貴重な機会であると考えております。個別にさせていただくのか、視聴覚障害者の皆様と NHK・民放連の間で行われている定期的な意見交換の枠組みの中で進めさせていただくのか、改めてご相談させていただければと考えております。

今後とも NHK へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

NHK

2020 東京オリンピック・パラリンピック実施本部
専任局長 藪並整司